

## (リスクアセスメント) 除草剤散布 作業手順書

会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋株	主な設備、使用機械	トラック、標識車、高所作業車	主な使用工具、器具	墜落制止用器具	安全設備、保護具	ヘルメット、手袋、保護マスク、 安全靴又は長靴、保護メガネ又はフェイスシールド、 しらすんだー受信機	使用材料	除草剤、抑草剤、成長抑制剤、 飛散防止剤、展着剤
作成日	2024年11月25日								
改訂日			カラスンダー、		立入防止柵乗越用器具				
作成者	高島 直人・飛田 悟郎		動力噴霧器、電池式噴霧器、背負い式散布器						
必要資格等	自動車運転免許、高所作業車運転特別教育(作業床10m未満)又は技能講習(作業床10m以上)、フルハーネス型墜落制止用器具特別教育					作業人員	2~7名		
備考	・墜落制止用器具については、メンテ名古屋「安全ニュース」2023Vol.29参照。							その他	SDS安全データシート

可能性	1:ほとんど起きない (5年に1回程度)	2:たまに起きる (1年に1回程度)	3:かなり起きる (6ヶ月に1回程度)	×	重大性	軽微 (不労災害)	重大 (休業災害)	極めて重大 (死亡・障害)	=	評価	対策変更の 必要なし	対策が必要	即座に対策 が必要
	頻度率:1	頻度率:2	頻度率:3			危険度:1	危険度:2	危険度:3			1~2	3~4	5~9

作業工程	No	単位作業とその主な手順	危険有害要因(予測される災害・事故) (品質、トラブルも含む)	危険要因			危険有害要因低減対策	誰が			対策後			参考図(写真等)
				可能性	重大性	評価		点検・確認	可能性	重大性	評価			
準備工	1	作業内容の打ち合わせ	現場、施工方法等について十分な知識を有していない	2	2	4	リスクアセスメントを活かした危険予知活動をする	職長	1	1	1	  		
	2	作業人数の確認	作業における不適切な人数の配置、及び無資格者の作業	2	3	6	作業において、適切な作業人数かを確認し、業務に係る資格を修了している人員の配置、健康状態の確認、アルコールチェック	職長	1	1	1			
	3	使用機械の点検	機械、工具が誤作動、現場にて稼働しない	1	2	2	機械・器具の不備はないか	全員	1	1	1			
	4	保護具の点検	身の安全を守る保護具の故障	2	1	2	不具合のある保護具は使用しない	全員	1	1	1			
	5	作業方法の確認	各自の作業が不明確で不安全行動を起こす	2	2	4	各自の作業内容、作業手順を確認する	全員	1	1	1			
	6	高速道路に入る前にプレート区間の確認(本線作業時)	プレート区間外使用、不正使用	3	2	6	通用区間、プレート、車番を確認する	運転手、助手	1	1	1			
	7	救急箱などの用意	ケガ・ハチ刺されなどの応急の手当てができない	2	2	4	消毒・ポイズンリムーバー等の用意	全員	1	1	1			
	8	車両点検、荷姿チェックをする	積荷の飛散、スペアタイヤの落下	2	3	6	車両点検、荷姿チェックを乗車員と確認	乗車員	1	1	1			
	9	安全データシートの確認をする	薬剤、薬液が目・口に入った時の対処	3	2	6	安全データシートにて安全対策、応急措置を確認する	作業員	1	1	1			
	10	薬液の配合(除草剤作成)	作業計画書の配合・使用数量を参照・薬剤、薬液の人体への影響	1	2	2	安全データシートの携行、保護具の着用	作業員	1	1	1			
移動	1	交通ルールの順守	人身、物損事故	3	3	9	指差呼称を実施して安全確認する	運転手、助手	1	2	2	<p><b>【セーフティーバイブル】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体編【WH-17】SDS安全データシート</li> <li>・植栽編【PL-12】敷板(ジャッキベースの格納)</li> <li>・作業編【PL-12】農業等薬剤保管庫</li> </ul>		
	2	現場到着後は歩行者、通行車両に邪魔にならない様に配慮して駐車する	歩行者、班員、通行車両、工事用車両との接触	2	1	2	駐車した箇所が適切な場所か確認する	全員	1	1	1			
	3	車両はハンドル切、サイドブレーキ、輪止めを必ずする	車両が自走して、他に接触する	3	1	3	車両はハンドル切、サイドブレーキ、輪止めの確認	全員	1	1	1			
本作業	1	適切な保護具の着用	保護具未装着によるケガ	3	2	6	適切な保護具の着用確認	全員	1	1	1	<p>注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護メガネ又はフェイスシールド、及びマスクを着用する。</li> <li>・風向きを考え、田畑等の作物、通行人や車等に注意を払って飛散しないようにする。</li> <li>・薬害等の影響が出そうな所は散布しない。</li> <li>・散布の目的と散布対象を、よく理解して作業すること。</li> </ul>		
	2	動噴を使用して樹木・芝地に薬液を均一に散布する	周囲に薬液が飛散する	2	2	4	風向きを考慮して、一般車・人・田畑・水に飛散しないよう作業する	作業員	1	1	1			
	"	"	薬剤、薬液が目に入る	2	3	6	保護メガネの着用、安全データシートの携行	作業員	1	1	1			
	"	"	水路に流れたり、不法に投棄しない	1	3	3	現場の周辺をチェックし作業をおこなう	作業員	1	1	1			
	3	高所作業車を使用する場合	不安定な場所での高所作業車の設置、作業員の墜落	2	3	6	アウトリガー設置場所、敷板・墜落制止用器具の確認	作業員	1	1	1			
作業終了と片付け	1	その日の終了した現場確認(現場が移動し変わる都度)	現場に道具等の置き忘れ	1	2	2	現場を出るときに最終確認をおこなう	作業員	1	1	1			